

お月見どろぼう

10月19日、商店街「起志回生の会」主催による「第2回お月見どろぼう」が開催されました。雨模様でお月様は見えませんでした。300人を超える参加者で今年も大盛況でした。

子ども達は、商店街を歩きながら各店を巡り、チェックポイントでのクイズと設定タイムとの誤差による合計得点で順位を競いました。各店では「月からの使者です。お供えをいただきますにきました」と子ども達が元気にあいさつをすると、店主は「よくあいさつできましたね。ごほうびをあげましょう」と応え、用意されたお菓子などをプレゼントします。「この一年間みなさんにとって良いことがありますように」と祈願して子ども達は次の店に向かいます。商店主との触れ合いと、子ども達の礼儀作法や相手に対する思いやりの心を伸ばすことを趣旨として開催されたこのイベント、来年も開催できるよう皆様方のご協力をお願いします。



上棟式

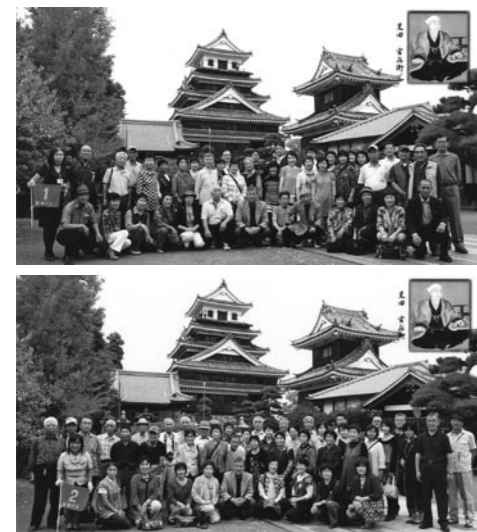
住宅事情の変化に伴い、簡素化や式そのものが行われなくなり、今では目にすることが少なくなった上棟式を取材しました。その歴史は古く、平安時代頃から行われてきたとされ、神社本庁の「諸祭式要綱」にも基準が示されている神道の祭事で、建物を建てる時に未永く無事で長持ちするように、また、その家に住む人々の安全や健康を願って行われるものです。

施主と大工らが棟のほり、棟木を打ち付ける儀礼ののち、集まった地域の人たちに紅白餅やお菓子などがまかれました。



豚の肉質上等級で表彰されました

10月1日から3日間、旭市の(株)千葉県食肉公社で平成25年度千葉県豚共進会が行われ、肉豚の部第2類に出品した(有)ジェリービーンズの内山利之さんが最上位の「名誉賞」を受賞されました。肉の色、弾力、においや脂身の厚みなど細部にわたり1頭1頭審査され、すべて「上等級」と格付けされました。受賞に際し「消費者の立場に立った目線で安心・安全な豚肉づくりはもちろん、皆さんに美味しいと喜んでもらえる上質な豚肉を提供できるようこれからも励んでいきたいです」と話されました。



町村合併60周年記念 「多古町民ふれあい号」の旅

町民の心と心をつなぎ、親睦を図るために行われている「多古町民ふれあい号」の旅も31回目を迎えました。

今回も多くの皆様にご参加いただき、国内便が充実した成田空港を9月29日に出発し、湯布院・別府・耶馬溪など北九州を2泊3日で旅しました。史跡や名勝巡りでは、2014年NHK大河ドラマの主人公「黒田官兵衛」が初代城主であった「中津城」を見学し、九酔溪にかかる歩行者専用としては日本一の長さを誇る大吊橋「九重夢大吊り」では、橋の上から自然の雄大さを感じることができました。また、日本有数の温泉地である別府・杖立では、それぞれ趣向を凝らした温泉で、日頃の疲れをゆっくりと癒しました。この3日間で、参加者の絆と親睦を深めあうことができた楽しい旅となりました。

町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



いっぱい採れたよ！サツマイモ

■ NPO 法人都市と農村との交流協会

10月5日、第10回NPO法人都市と農村との交流協会主催によるサツマイモ掘り体験が開催され、遠くは埼玉県をはじめ約30組100人の方々が、島地区の畑でイモ掘りに熱中しました。

今年で3年目になるという親子3人組は、「地域情報紙を見て申し込んだのがきっかけでした。一度参加すれば、毎年案内が来るのがいいですね。最近人気があるので早く申し込んでいます」また、開催当初から毎年参加しているという三世代親子は、「貴重な体験ができていい。最近子ども連れの参加者が増えてきましたね」と収穫したサツマイモをビニール袋やバケツに山盛りにしながら笑顔で話してくれました。



掘り取りの後には「ふかしいモ」が用意され、秋の味覚を楽しみました。

■ 北保育所&ひかり学園

10月22日、北保育所の空組と大空組の園児とひかり学園の利用者とが実りの秋にちなんでサツマイモ掘りを一緒に楽しみました。これは、ひかり学園が普段利用者の社会活動として行っている農産物の生産活動のなかで、地域交流の一環として子ども達との触れ合いを提案したことがきっかけで行われたものです。収穫したサツマイモは保育所の給食に使われるほか、各家庭に持ち帰って調理されます。園児たちは、「大学芋が好き!」「やっぱり焼き芋♥」「お味噌汁も美味しい♪」と好きな料理を話してくれました。年明けには、保育所がひかり学園の利用者を招待して保育所の畑で収穫された野菜を調理して一緒に食べるなどしてふれ合う「お楽しみ会」が開かれる予定です。



町民大運動会

10月12日、多古町民大運動会が第一小学校のグラウンドで盛大に開催されました。広くスポーツについての理解と関心を深め、地域の幅広い年代の交流を図りながら住民の健康増進を目的に行われ、今年で55回目となります。「スポーツで 笑顔が広がる 多古の町」のスローガンのもと、多古第一・多古第二・久賀・中・常磐の5地区および各種団体対抗戦により熱戦が繰り広げられ、消防団やPTA、子ども会、老人クラブなど子どもから大人まで多くの参加者が、澄んだ青空のもとでさわやかな汗を流しました。



同点優勝 久賀地区・常磐地区



迫力の「多古P大障害」



小学生女子の競技「はしと頭は使えよう」

- 主な成績
- 優勝 久賀地区 (同点優勝) 常磐地区
 - 第三位 多古第一地区
 - 地区対抗リレー
 - 優勝 久賀地区
 - 第二位 中地区
 - 第三位 多古第一地区